

進路通信

2020年4月30日発行 第1号
青森県立青森中央高等学校
進路指導部



令和2年度新学期スタート

新型コロナウイルスの感染が猛威を振るう中、新学期がスタートしました。新入生の皆さん、青森中央高校へようこそ。これから一緒に夢へ向かって進みましょう。2・3年次の皆さんは希望を実現できるように準備して行きましょう。進路指導部は、皆さんの進路実現に向けて、情報提供と相談を行っていきます。進路のことを自分で調べて、わからないことがありましたら、進路指導室に来て下さい。

さて、今年の3月に卒業して関東方面へ進学・就職した先輩方の動向が気になりますが、先輩方がどのように頑張って進路を達成したのか、振り返ってみましょう。

【進学編】

☆国公立大学 R1卒業生の進学先

国公立大学	学部
弘前大	教育
青森公立大	経営経済
秋田県立大	システム科学技術
主な私立大学	学部
札幌国際大	人文
青森中央学院大	経営法
	看護
青森大	社会
	薬学
八戸工業大	工学
盛岡大	栄養科学
東北学院大	経済
	文学
東北文化学園大	医療福祉
仙台大	体育
東北芸術工科大	デザイン工学
主な短期大学	学部
青森中央短期大	幼児教育
	食物栄養
青森明の星短期大	こども未来福祉
弘前医療福祉大短期大	介護福祉
	救急救命
仙台青葉学院短期大	リハビリテーション
上智大学短期大	英語

〈2019年度を振り返って〉

一般受験で国公立大学に合格したのは2名、私立大学は7名でした。1月のセンター試験を受験し、自宅や図書館で3月まで受験勉強に取り組んでいました。第一志望への強い思いを持ち続けたこと、周囲に流されず毎日勉強を続けたことが合格につながったと思います。

推薦受験(指定校・公募)で大学に合格したのは21名、AO受験(今年度から総合型)は4名でした。短大は推薦が6名、AOが19名です。進学希望者の多くが推薦・AOで合格しています。合格後は、進学先からの課題やレポートの提出が求められる場合が多く、入学までの期間、学力を維持するよう求められます。

学校推薦型・総合型選抜は、一般選抜よりも早く、3年次の秋に受験することになります。志望校を早く決定し、1年次から部活動、校外活動、資格取得に積極的に取り組み、3年次の夏には各自で活動報告書にまとめることとなります。

夏以降は小論文や面接、プレゼンテーションなどの受験に向けての指導が本格的に始まります。授業、定期考査、講習、毎週の模擬試験とかなり忙しい毎日を送ることになります。

毎日の生活リズムを整えて、家族や先生に自分の気持ちを伝え、進路についての話し合いをたくさんしてください。

【就職編】 R1卒業生の就職先
☆主な県内就職

事務系
 青森銀行、みちのく銀行、
 日本郵便（株）東北支社
 里村会計センター、中央薬品

販売・サービス業
 アートホテル青森、ホテル青森、マエダ、ヒロフーズ
 アートコーポレーション（引越し）、ユニバース

製造・建設業
 サンエイ、東奥日報印刷センター、青い森鉄道

☆主な県外就職

販売・サービス業
 ハイディ日高、成城石井、はとバス、羽田空港サービス、ホテルおかだ、中国飯店

☆公務員

特別職国家公務員
 自衛官候補生（陸上自衛隊）



〈2019年度を振り返って〉

昨年度の県内就職内定者は、自己開拓を含めて48名、県外就職内定者は24名で、例年と比較しても就職する人が多い年でした。売り手市場が続いているとはいえ、ほとんどの生徒が第一希望の就職先を他校生徒との競争を勝ち抜いて内定を得ました。きちんと準備をして受験した成果だと思っています。いくつか、良い点を挙げてみましょう。

一つめは面接官に、部活動や各系列での活動実績、あるいは学校行事での自分の役割について「どのように頑張ってきたか」を上手に自己PRできたことです。二つめは、職場見学や求人票を複数社、比較検討することによって自分の行きたい企業の良いところをあぶり出す作業をしたことです。このように、授業や部活動、学校行事を一生懸命やり抜くことが大切で、その後、「自分が何を頑張った」のかが見えてきます。また、自分が「何が得意」で、「何に向いているのか」を分析することも必要になってきます。

進学・就職相談室って何するところ？

「大学・短大の試験対策をしたい」「昨年度の求人票が見たい」「進路について先生と相談したい」という人は、気軽に「進学・就職相談室」を訪れてください。
 「進学相談室」には、大学・短大の赤本、小論文・看護対策問題、模擬試験の過去問などが、「就職相談室」にも求人票や公務員試験の問題集があり、受験生に必要な情報がいっぱいそろっています。
 問題集の貸し出しや求人票のコピーが欲しい人は、進路相談室にいる先生に声をかけてください。

